

タイヤの
性能試験データ

操縦安定性（ヨーレイト）

ダンロップ

WINTER MAXX 02

2017 年 9 月発売（CUV 対応サイズ）

メインタイヤ	
名称	WINTER MAXX 02
コンディション	量産品で試験実施
摩耗度合	摩耗していない状態
グレイド	スタッドレスタイヤ
発売年月	2017 年 9 月（CUV 用）
タイヤサイズ	225/65R17 102Q
サイズ選定理由	最も需要が多いと想定されるサイズ
比較タイヤ	
名称	WINTER MAXX SJ8
コンディション	量産品で試験実施
摩耗度合	摩耗していない状態
比較タイヤのグレイド	スタッドレスタイヤ
比較タイヤ選定理由	比較タイヤは、メインタイヤの一代前のモデルに当たり、新商品の性能向上訴求とするため
発売年月	2013 年 8 月
タイヤサイズ	225/65R17 102Q
サイズ選定理由	CUV 向けサイズの中で、最も需要が多いと想定されるサイズ
試験タイヤ共通項目	
試験空気圧	230/230kPa
試験荷重	2 名乗車相当
試験リム幅	7 インチ
試験ホイール	市販アルミホイール
テストドライバー	社内テストドライバー
ヨーセンサーの位置	車両の重心付近
試験回数	7 回
試験距離	125m
試験速度	100km/h
試験路面	アスファルト（ドライ）
試験車両名	CX-5
型式	LDA-KE2AW
排気量	2,200cc
駆動方式	4 輪駆動
試験車の選定理由	メインタイヤが対象としている車のグレイドで、かつ、需要が多いと想定する車種
試験方法	ISO3888-1 に定められているコースをパイロンで作成し、ヨーをセンサーにて計測
風速	0.1 ~ 1.0m/s
気温	16.7 ~ 20.6℃
路面コンディション	ドライ
試験機関	住友ゴム工業株式会社
試験場	当社 岡山タイヤテストコース
試験日	2017 年 5 月 19 日
操縦安定性（ヨーレイト）	
従来品	17.5deg/sec 
WINTER MAXX 02	15.5deg/sec 
比較結果	12%